



加悦谷 ニュースター



一人一人の可能性を伸ばす

宮津天橋高等学校
加悦谷学舎

vol.9(3月)

題字：書道部
松瀬 夏帆(3年) 作

校長挨拶

令

和5年3月1日宮津天橋高等学校第1期生が卒業しました。令和4年度は、1年次生から3年次生が在籍するいわゆる完成年度であり、宮津天橋高校の大躍進の年となりました。ウエイトリフティング部個人3名の全国優勝(うち1名の日本新記録樹立)、陸上競技部の全国大会出場、硬式野球部の春のセンバツ21世紀枠京都府推薦校選出、吹奏楽部の10年ぶりの京都府吹奏楽コンクールでの銀賞、書道部の全国高校総合文化祭での特別賞、近畿文出展、京総文での最優秀賞等、美術部の全国・近畿高校総合文化祭出展などの大きな活躍だけでなく、バレーボール部、バスケットボール部、ソフトテニス部、卓球部などが両丹大会で上位進出を果たし、府大会に出場！学校全体に活気があります。



今、宮津天橋高等学校は盛り調子です。現中学2年生は宮津天橋高校5期生となります。宮津天橋高校で充実した高校生活を送り、その歴史をともに刻んでいきましょう！

加悦谷学舎では、学習はもちろんのこと、与謝野町と連携し、地域貢献、探究活動を多く取り入れています。学びの場を教室の外にも広げ、地域の課題を知り、社会に出たときに直面する「答えのない問い」に取り組むことにより、学びを深めるとともに社会性を豊かにし、地域への愛着も育んでいきます。

宮津天橋高等学校加悦谷学舎で待っています。

京都府立宮津天橋高等学校 校長 深田聡

第1回卒業証書授与式

3

月1日(水)、令和4年度京都府立宮津天橋高等学校第1回卒業証書授与式を加悦谷学舎で挙行了。春の温かさを感じられる穏やかな日に、加悦谷学舎普通科77名・宮津学舎普通科126名・建築科30名合わせて233名の生徒が元気に卒業しました。

校長式辞では「みなさんは一人一人個性と才能という財産を持っています。それを挑戦と努力の中で開花させ、社会の中で自分の能力を活かしてほしい。そして幸せになってほしい。」と話しました。来賓祝辞では宮津天橋高等学校PTA副会長 井崎潤市郎様より「これから先、悩みや壁にぶつかった時、周りの人や環境のせいにはせず、人の助けを借りて困難に立ち向かってほしい。また、誰かが困っていたら手を差し伸べてほしい。人は一人では生きられません、周りの人と良い関係を築いて幸せになってほしい。」と話されました。在校生送辞では加悦谷学舎代表 中西類さん(江陽中)、宮津学舎代表 東山綾さん(宮津中)が卒業生に向けてお祝いの言葉を述べました。

最後に卒業生答辞では、加悦谷学舎代表 白数想さん(江陽中)、宮津学舎代表 福山心花里さん(江陽中)が「進路実現のための悩みや苦しみもありましたが、これまで頑張ってきたのは先生方の支えや同じく頑張っている友人や仲間がいたから、そしてなによりも家族の支えがあったからです。これからも様々な悩みや困難があると思いますが、高校生活で得た経験と友人たちと過ごしたかけがえのない時間を胸に、社会で活躍できる人になるように精進していきます」と決意を述べました。

卒業式終了後は、各クラスに戻り最後のホームルームを行いました。最後のホームルームでは、担任が生徒への思いを伝え、生徒たちは、クラスメイト、担任、そして保護者への感謝の思いをそれぞれ伝えました。ホームルーム終了後もこれからそれぞれの道へと進んでゆく同級生たちと別れを惜んでいました。

卒業式の開催にあたり、保護者の皆様をはじめ、関係者の皆様には多くの御理解と御協力をいただきました。誠にありがとうございました。



加悦谷展

2月22日(水)、日頃の授業や部活動の成果を発表する場として、加悦谷展を本学舎第2体育館にて実施しました。展示の部では、美術・書道・家庭科授業選択者の作品、美術部・書道部の作品、1・2年生「総合的な探究の時間」のポスターを展示しました。発表の部では、アスリートスポーツコース、吹奏楽部、合唱部のステージ発表、1・2年生の代表グループが総探の発表を行いました。当日は、3年生も加わり全校で発表や展示を鑑賞しました。自分の作った作品を他の人たちにってもらえる良い機会となりました。御来場くださった保護者の皆様、ありがとうございました。



アスリートスポーツコースチャレンジ実習

アスリートスポーツコース2・3年生ならびに希望する1年生を対象に、12月21日(水)～22日(木)にハチ北高原スキー場でスキー・スノーボードチャレンジ実習を、1月14日(土)に海洋高校で格闘技チャレンジ実習を行いました。スキー実習では、本校教員がコーチを務め、スノーボード実習では、清新高校の安井國士先生と丹後緑風高校の山口慧士先生にインストラクターとして御指導いただきました。経験者や初心者が混ざっての実習で、まずはコケ方の練習から始めましたが、メキメキ上達し順調に滑れるようになっていました。

丹後地域は雪とは切っても切れない関係だからこそ、雪を煩わしく思うのではなく、ウィンタースポーツで雪の季節も楽しむ、そんな楽しみ方を知ることのできた実習でもありました。

格闘技実習では全国大会上位入賞者を多数輩出する海洋高校レスリング部顧問の三浦力哉先生に御指導いただき、また、部員の皆さんの協力のもと、レスリングの基礎基本や、体づくりトレーニングなど体験させていただきました。

レスリング部員のタックルを間近で見た生徒からは思わず歓声が上がリ、トップレベルのパフォーマンスを体感できました。また、トレーニングの中にはレスリング以外の競技種目でも活用できそうな内容も多く大変勉強になりました。海洋高校と宮津天橋高校、同じ高校生としてスポーツを極める者同士、種目は違いますが刺激し合える良い機会になりました。

今後もアスリートスポーツコースでは、実践的なチャレンジ実習を行っていきます。



2年生模擬選挙授業

来年度には18歳を迎え、新たに選挙権を得る2年生を対象に、主権者教育として模擬選挙授業を1月20日(金)に実施しました。

当日は、与謝野町選挙管理委員会の多賀野様から、選挙制度の概要を御説明いただいた後、候補者役の生徒が選挙公報に基づく演説を行い、実際の投票用紙、投票箱、記載台を利用して、実際の選挙同様の模擬投票活動を行いました。今回の「模擬選挙授業」とともに、2年生が取り組んでいる「総合的な探究の時間」を通じて、地域の課題や未来について「自分事」として考える良い機会となりました。



1年生百人一首大会

百人一首大会を1月20日(金)に実施しました。百人一首の中には、丹後を舞台に読まれているもの(特に生徒に好評のようです)もいくつかあり、自分たちの地域の歴史を感じる機会にも恵まれ、古典文化に親しむことができました。

お手付きしてしまう生徒、自分の狙っていた札を見事手に入れられた生徒など、楽しそうに取り組んでました。



今、加悦谷がNEW TYPE



京都府立
宮津天橋
高等学校
加悦谷学舎

京都府与謝郡与謝野町字三河内810

電話：0772-42-2171

FAX：0772-42-2172

生徒たちの活躍や学校生活の様子なども更新中！
Web サイトも御覧ください

宮津天橋高校

検索

高校HPの
二次元コード

